

材料表面の改質を指向した高分子薄層の凝集状態の 理解と制御

種子田，英伸

<https://hdl.handle.net/2324/7157336>

出版情報：九州大学，2023，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）



氏 名	種子田 英伸			
論 文 名	材料表面の改質を指向した高分子薄層の凝集状態の理解と制御			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	田中 敬二
	副 査	九州大学	教授	田中 賢(先導物質化学研究所)
	副 査	九州大学	教授	加地 範匡

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究では、異種相界面における高分子セグメントの凝集状態に関する実験事実を集積し、さらには、そのダイナミクスを制御することで高分子界面の高性能化・高機能化に繋がる設計指針を得たもので、高分子材料物性工学上、価値ある業績である。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。